

唐津市立厳木中学校 学校だより

地域に根つき、笑顔と感動が

あふれる厳木中学校

令和4年8月26日発行 NO. 6
文責 校長 小浜 義博

2学期がスタートしました！



令和4年度2学期がスタートしました。まずは、大きな事故等もなくスタートが切れたことを大変嬉しく思います。唐津市のコロナの感染状況は高止まりの傾向ですが、予定通り25日から登校日となりました。

さて、この夏休みは、充実した期間となったでしょうか。ただ、いつもとは違う生活を送ったことだと思います。毎日ニュースでは、多くのコロナの感染者が報告され、予断を許さない状況が続いています。

2学期は最も充実した教育活動が展開され、学校生活に幅と厚みが増える学期です。また、制限がかかるかもしれませんが多くの行事があります。それぞれの行事に真剣に取り組み、今学期が「充実した学期」となるように、自信と誇りを持ち、文武両道の精神で頑張ってもらいたいと願っています。

始業式では、「向上力」について話をしました。一日一日充実した学校生活を送ってほしいものです。

「向上力」について・・・学校や先生が、何かしてくれる、指示を出してくれる、のを待つのではなく、この状況だからこそ、「今の自分に何ができるか」「何かできないか」について考え行動することが大切である。そのことによって自分が更に高まっていく。

①根底にある「向上心」は厳木中生徒全員が持っている。

②今後は何ができるかを考える創造性、行動する決断力・勇気が必要である。

⇒ 行事や体験活動（修学旅行・職業学習・ふるさと学習、文化発表会、生徒会活動）

⇒ 部活動・生徒会の新体制づくり（1, 2年）、自己の進路実現（3年）

安心して過ごすための学校における感染対策について！ご協力もお願いします

<健康観察について>

- ・登校前の家庭における健康観察を徹底する。（特に朝の検温は確実に）
登校時に玄関で検温をチェックする。 →健康観察カードへの記入
- ・マスクは必ず着用させる。（不織布マスクがよい 給食以外ははずさない）
- ・教室に入る前に、必ずアルコールによる消毒をする。
- ・発熱や風邪の症状がある場合は登校しないで病院を受診する。（兄弟姉妹が発熱した場合も早退）

<授業中における感染防止対策>

- ・教室内は、高窓を対角線上に常時開けておく。休み時間は窓やドアを開け換気を行う。
- ・常時、飛沫防止ガードを設置する。
- ・調理実習及びリコーダーの学習は、感染が落ち着いてから実施する。合唱時はマスク着用。
- ・体育学習においては、運動中はマスクを外して行うが、集合し説明を聞く場合や、話し合い等の場合はマスクを着用させる。（ポケットに入れておく）
- ・各教室や生徒が活動した場所等については、生徒下校後、毎日消毒する。

<給食時間中の感染防止対策>

- ・食事中は、一方方向を向いて、無言で飲食する。（飛沫防止ガードを必ず使用する）
- ・食べ終わったらマスクを着用し、静かに待つ。歯磨きをする場合も無言で行う。

<休み時間の過ごし方について>

- ・外で遊ぶ時以外は、マスクを着用しうがい手洗いを十分に行う。人との距離を考える。

<登下校中の感染防止と熱中症予防対策>

- ・熱中症にならないように、マスク着用は義務付けないが、人との距離を確実にとる。

<部活動について>

- ・授業日は2時間以内の活動とする。（8月中は15時終了）対外試合等は公式戦以外しばらく自粛。
部活動内に陽性者が出た場合は当該部活動を一定期間休止。